

市議会だより

平成23年(2011年)2月1日 編集●金沢市議会事務局 発行●金沢市議会
金沢市広坂1-1-1 ☎(076)220-2392

〈ホームページ〉 <http://www4.city.kanazawa.lg.jp/41004/index.html>



旗源平を楽しむ子どもたち(金沢くらしの博物館)

平成22年 第4回市議会 定例会

責任と誇りを持てるまちを目指して

山野市長が所信表明

平成二十二年の定例第四回市議会が、十二月十四日から二十七日までの十四日間開催されました。

初日十四日には、十日に就任した山野之義新市長から、市長就任に当たつての所信が表明されたほか、国の緊急経済対策に呼応した道路・河川などの公共事業費を初め、子宮頸がん等クマシ接種助成費を主な内容とする総額四十億五千八百二十三万円余の補正予算案など、議案十件が提案され、市政の概況とともに説明が行われました。

この中で市長は、「金沢市が成長・発展し続けるという強い意志がまちづくりの強い原動力になっていく。そのため、これまでの市政の基本方針は受け継ぎながらも、時代の変化を敏感に察知し、変えるべき点は、勇気を持って変えていかなければならない」と所信を述べました。その上で、「責任と誇りを持てるまち金沢」の実現を目指して、「雇用を広げ経済を活性化させる」、「中心市街地を活性化させ多くのにぎわいを創る」、「子育てしやすいまちづくりを進める」、「市民生活に潤いを増やす」、「行財政改革を徹底し、市民協働のまちをつくる」の五つの柱を基本政策とし、その着実な推進に努力する」と述べました。

議 会 日 誌	
9月29日	安全対策特別委員会
10月 4日	地球温暖化特別委員会
7日	教育環境常任委員会
13日	総務常任委員会
19日	新幹線・金沢駅力特別委員会
26日	企業会計等特別委員会
28日	も一般計等特別委員会
29日	一市企業補正特別委員会
11月 2日	産業界常任委員会
8日	一市企業補正特別委員会
11日	総務常任委員会
12日	一市企業補正特別委員会
15日	新幹線・金沢駅力特別委員会
16日	企業会計等特別委員会
17日	も一般計等特別委員会
18日	一市企業補正特別委員会
19日	産業界常任委員会
24日	一市企業補正特別委員会
30日	議案審査特別委員会
12月 2日	臨時第11回金沢市議会
10日	議案審査特別委員会
14日	議案審査特別委員会
15日	議案審査特別委員会
20日	議案審査特別委員会
21日	議案審査特別委員会
22日	議案審査特別委員会
24日	議案審査特別委員会
27日	議案審査特別委員会

スポーツの 振興

屋内テニスの整備を急ぐ意図は

【高村佳伸議員・自由民主党】

質問 市長は、施設を初めとしたスポーツ環境の整備や支援を行い、地域経済の活性化を目指す中で、金沢市を整備できるように検討を進めていくべきかと考えています。

答弁 既存の総合センターが極めて老朽化していること、通年利用が可能で必要な施設があることから、城北市民運動公園の拡張整備計画において、既存施設に武道館と屋内テニス施設を併設すること、

シニアクラブの構想は

【秋島本議員・公明党】

質問 今議会の補正予算にシニアクラブの検討調査費が計上されて二十年度策定のまちづくり構想において、にぎわい拠点機能を高めていくこととしており、県とともに長期の視点に立つて取り組みたい。

答弁 金沢港周辺については、駅や繁華街から近距離にある優位性を生かし、国・県の参画を得た平成二十年度策定のまちづくり構想において、にぎわい拠点機能を高めていくこととしており、県とともに長期の視点に立つて取り組みたい。



金沢港周辺地域

地元プロサッカーチームへの 支援を

【不破仁議員・自由民主党】

質問 ツエーゲン金沢のリーグ準加盟を果たすためには、リーグ規模のホームスタジアム確保が課題だと光るまちをつくっていく方向は

答弁 新幹線開業を控え、金沢魅力発信行動計画の実践が第一義的に大切であり、金沢の個性を磨き、さらに光るまちをつくっていく方向は

本会議の発言から

港湾の整備

【小林誠議員・金沢民主】

質問 市長の選挙公約（マニフェスト）には、産業港のイメージがあるが、今後どのような形にしたいかを創出していくのか。

答弁 金沢港周辺については、駅や繁華街から近距離にある優位性を生かし、国・県の参画を得た平成二十年度策定のまちづくり構想において、にぎわい拠点機能を高めていくこととしており、県とともに長期の視点に立つて取り組みたい。

市長の所信

【栗森楓議員・民主クラブ】

質問 市民の約束である選挙公約について、実現に向けての取り組み時期や事業計画などを議会、市民に対して明示すべきと考え、市長の所見を伺う。

答弁 第一義的には、市民の約束である選挙公約について、実現に向けての取り組み時期や事業計画などを議会、市民に対して明示すべきと考え、市長の所見を伺う。

市役所庁舎前広場のあり方は

【五野道議員・自民党】

質問 市長は、中心街地を活性化するために取り組むのか。

答弁 第一義的には、市民の約束である選挙公約について、実現に向けての取り組み時期や事業計画などを議会、市民に対して明示すべきと考え、市長の所見を伺う。



市役所庁舎前広場でのイベント（国際交流まつり2010）

今後の市政の方向性は

【高村佳伸議員・自由民主党】

予算と 暮らし

市長の施政方針（要旨）

◇新幹線時代を見据え、観光客やビジネスアソン、学生などがインターネットを通じて情報を取得し、金沢をタイムリーに国内外へ発信できるよう、情報インフラの整備に努めるとともに、市民や来街者が集い、交流するイベント等が開催できるように市役所庁舎前広場の改修を検討していく。

◇地域経済の活性化を促すため、高い技術力を持つ市内の中小企業と海外市場を結びつけるマーケティングインフラ支援を強化するほか、環境ビジネスを将来の重要分野ととらえ、企業が参入しやすい体制を整備していく。

◇安心して出産や子育てができるまちを目指し、子どもの医療費助成の対象年齢拡大、発達障害児への支援に取り組むほか、子どもを虐待から守る体制を強化する。また、小規模特別養護老人ホームなどの介護施設をふやし、施設入所の要望にこたえらるとともに、医療・介護従事者が働きやすい環境を整える。

◇新幹線開業をめぐりに、従来の市民マラソンをフルマラソンに拡充すべく研究するほか、施設の整備を進め、支援を充実するなど、スポーツを地域経済活性化の起爆剤としたい。

◇ふるさとへの偉人教育を積極的に推進するほか、道徳心や郷土愛を磨き、国際感覚豊かな人材の育成に努める。また、来春開館予定の金沢海みらい図書館と既存図書館との連携強化を図るとともに、学校図書館への司書の配置を進めると、読書環境の充実に取り組んでいく。

質問 国庫補助事務費における不適正な経理処理に関し、会計検査院から指摘されたことを受け、職員の見直しや再発防止に向けた徹底を図る。また、現在、今回の検査対象外である平成二十一年度分について内閣府が、今後の対応について聞く。

質問 今年度には社会実験を行ったレインタウン正化に努め、再発防止に向けて徹底した取り組みが必要と考えるが、今後の対応について聞く。

質問 再発防止に向け、職員研修と性や拠点施設的位置、冬季の対応などの諸課題に関する、どのようなことを考えているのか。

質問 本格導入に当り、利便性と持続性が重要であり、特に指摘の諸課題については、他都市における利用動向や、社会実験でのアンケート結果の分析などを通じて、詳細に検討していきたい。



金沢レインタウンサイクル「まちのり」

点訳版「選挙のお知らせ」発行の 検証と今後は

【森一敏議員・社民】

質問 さきの市長選挙において導入した点字版「選挙のお知らせ」が、本市として投票率を上げるために、今後どのような対策を講じていくのか。

答弁 氏名や経歴、政

質問 昨今の政治不信等により、選挙の投票率が低下傾向にある中、特に若い世代は政治への関心が低く、投票に行かない人が多くなっている。市議会議員選挙において、立候補者数が多いことから、技術的に難しい面もあるが、引き続き発行できないか検討したい。

（選挙管理委員会書記長）

質問 選挙の投票率を上げるために、今後どのような対策を講じていくのか。

答弁 投票率はさまざまな要因で変化するが、投票率が低いことは好ましくないと考え、政治や選挙への関心を高めるために、投票率を上げるために、今後どのような対策を講じていくのか。

質問 選挙の投票率を上げるために、今後どのような対策を講じていくのか。

答弁 投票率はさまざまな要因で変化するが、投票率が低いことは好ましくないと考え、政治や選挙への関心を高めるために、投票率を上げるために、今後どのような対策を講じていくのか。

本会議の傍聴の受付は、開会当日、市庁舎7階の傍聴席入り口で行っています。

12月議会の質問者(発言順)

- 高村 佳伸** (自由民主党)
 - ①市長としての抱負について
 - ②固定資産税・市民税の昇直しについて
 - ③市民ボランティア制度について
 - ④又ポーツによる地域振興について
 - ⑤子育て環境の整備について
 - ⑥中心市街地の活性化について
 - ⑦場外車券売り場について
- 小林 ニアエト** (金沢民主)
 - ①アニアエトについて
 - ②市長の多選制限について
 - ③子育て支援について
 - ④教育について
 - ⑤受動喫煙防止対策について
 - ⑥金沢港のしざわについて
- 栗森 慎** (民主クラブ)
 - ①金沢市長選挙の結果と「市政刷新」の目指すところ、また、山野市長の所信について
 - ②市長のアニアエトについて
 - ③二元代表制について
 - ④会計検査院の事務費検査結果への対応について
- 松井 純一** (公明党)
 - ①山出前市長の評価について
 - ②新市長の政治姿勢について
 - ③今回の金沢市長選挙について
 - ④まちづくりに対する基本姿勢について
 - ⑤行財政改革について
 - ⑥子宮頸がん等クワンチン公費助成について
 - ⑦2次交通と歩けるまちづくりについて
 - ⑧いじめ対策の取り組みについて
- 森 一敏** (社民)
 - ①今次市長選挙について
 - ②山野新市長の所信について
 - ③市民の生存権保障について
- 五野 道** (自民党)
 - ①市政運営の決意と抱負に関して
 - ②市長の政治理念と政治姿勢に関して
 - ③「未来の金沢つくりに」に関して
 - ④県・市の連携の強化と一体的な取り組みに関して
 - ⑤予算編成と「市民ボランティア制度」に関して
- 森尾 嘉昭** (日本共産党)
 - ①暮らしへの悲鳴が広がる中、「何とかがしてほしい」との市民の願いをどのように受けとめ、広らした接の施策を進めていくのか
 - ②市民生活にかかわる諸施策をどのように進めるのか
 - ③山野新市長が掲げた「市政刷新」とは具体的に何を刷新するのか、これまでの5期20年の山出前市長の何を刷新するのか
 - ④山野新市長は、憲法や地方自治、そして、平和についてどのような考えで臨むのか
- 下沢 広伸** (自由民主党)
 - ①行財政改革について
 - ②学校教育について
 - ③金沢港振興について
 - ④避難場所誘導サインについて
 - ⑤市民の市政参画について
- 川 裕一郎** (民主クラブ)
 - ①投票率について
 - ②動物行政について
 - ③北朝鮮問題について
 - ④危機管理体制について
- 萩島 太** (公明党)
 - ①又ポーツ施設の拡充について
 - ②子育て支援医療助成費について
 - ③医療観光について
 - ④子ども読書推進と学校教育について
- 山本由起子** (社民)
 - ①男女共同参画について
 - ②教育について
 - ③子宮頸がんワクチン接種について
- 高岩 勝人** (自由民主党)
 - ①市庁舎前広場の改装について
 - ②起業人がふえるチャンスを作ることについて
 - ③福祉施設について
 - ④過去の質問から
- 不破 大仁** (自由民主党)
 - ①エーゲン金沢リリーグ準加盟について
 - ②世界会議の誘致について
 - ③電気自動車 (EV) について
 - ④学生のまち推進における取り組みについて
- 升 きよみ** (日本共産党)
 - ①市長の所信表明に関して
 - ②雇用を広げ、経済活性化を図るとしているが、その対応策について
 - ③高齢者施策について
 - ④学校給食共同調理場の整備に当たって、戸板、三馬、富樫、伏見台、大徳小学校の単独校調理場は存続すべき
- 田中 展郎** (自由民主党)
 - ①2014年度北陸新幹線開業に向けての各駅周辺整備及び並行在来線について
 - ②観光バス/バスの駐車場について
 - ③「おもてなしの心」について
 - ④民生委員・児童委員について

去る十一月三十日、平成二十二年臨時第一回市議会が開会されました。これは、職員等の給与などを国家公務員に準じて引き下げるために開催されたもので、会議の冒頭に山出市長から提案理由の説明があった後、質疑が行われました。その後、総務常任委員会での議案審査を経て、再開された本会議において、討論・採決が行われた結果、「職員の給与に関する条例等の一部改正について」を賛成多数で、「特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正について」を全会一致で可決しました。

給与条例改正について 臨時議会を開催

番号	提出者	件名	本会議の結果
議案第45号	議員 請願	子どもの医療費助成制度の拡充を求める請願	採決 賛成少数
議案第46号	議員 請願	後期高齢者医療制度を直ちに廃止し国民の誰もが安心して医療を受けられる医療制度を求める請願	採決 賛成少数
議案第47号の1	議員 請願	全額国庫負担による最低保障年金制度の早期実現を求める請願	採決 賛成少数
議案第47号の2	議員 請願	全額国庫負担による最低保障年金制度の早期実現を求める請願	採決 賛成少数
議案第50号	議員 請願	米価の大暴落に歯止めをかけるための請願	採決 賛成少数

臨時議会の質疑者

大桑 進 (日本共産党)
議案第1号職員の給与に関する条例等の一部改正に関して

臨時議会 審議結果

番号	提出者	件名	本会議の結果
市長提出 議案第1号	市長提出	職員の給与に関する条例等の一部改正について	賛成多数
議案第2号	議員 提出	特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	全会一致

議案だより第三百四十七号をお届けします。山野市長にとって初めての定例会となった昨年の十二月議会で、新市長の施政方針や今後の市政運営の方向性に対し、送送な議論が行われました。ことしの春には、統一地方選挙が行われます。本年は、今後の金沢市政にとって重要な年となります。

まだまだ寒い日が続きますが、健康には十分留意され、健やかに過ごしていただきたいと思います。

お祈り申し上げます。

決算審査特別委員会の要望事項

- 市税収入の大幅な落ち込みなど、財政環境は引き続き厳しい状況にあるが、後年度負担となる市債については、発行抑制・繰上償還等に意を用いるとともに、歳入に大きく影響する市税・使用料等においては、公平の観点から、適切な収入確保に努められたい。
- 平成十六年度から平成二十年度の決算における国からの補助金に関して、会計検査院から不適切な処理があったと指摘を受けたことをかんがみ、平成二十一年度決算における調査についても万全を期すとともに、今後、監査チェック体制や事務研修等を強化するなど、さらなる適正な執行に意を尽かされたい。

企業会計決算審査特別委員会

- ガス事業においては、エネルギー間競争を勝ち抜くため、環境優位性や供給安定性をとることも、家庭用のみならず、商業・工業分野など多方面への営業活動を強化し、新規需要の開拓、既存需要家のつなぎとめに努められたい。
- 市立病院においては、医療を取り巻くさまざまな環境の変化に直面する中、引き続き質の高い医療提供と医療収支の改善を図るべく、院内医療情報システムの活用を推進し、地域医療の中核病院として、さらなる地域連携に取り組まれない。
- 中央卸売市場事業においては、消費者志向や流通構造の変化などによる取扱高の減衰傾向が続く中、市民生活の安定に資するよう、いづか設市場の役割が十分に果たせるよう、必要な施設の改修を行うとともに、物流・加工機能の強化やコールドチェーンシフトへの対応を進められたい。

次の定例会は3月に開かれる予定です。[お問い合わせ、議会事務局076 (220) 2392へ]